

会議名 財務常任委員会

日 時 令和3年11月30日(火) 午前10時40分～午前10時53分

場 所 第2・第3委員会室

出席議員(14名) 委員長 黒川 武 副委員長 水野忠三 委 員 梅村 均
委 員 片岡健一郎 委 員 鬼頭博和 委 員 谷平敬子
委 員 大野慎治 委 員 宮川 隆 委 員 須藤智子
委 員 井上真砂美 委 員 関戸郁文 委 員 堀 巖
委 員 木村冬樹 委 員 梶谷規子

欠席議員 なし

説明員 総務部長 中村定秋、健康福祉部長 山北由美子、建設部長 片岡和浩、消防長 岡本康弘、教育こども未来部長 長谷川忍、総務部専門監 奥井博昭
行政課長 佐野剛、同主幹 井手上豊彦、健康課長兼保健センター長兼休日急病診療所長 原咲子、同統括主査 小川薫、同主幹 城谷睦、子育て支援課長兼地域交流センター長 西井上剛、同統括主査 林高行

事務局出席 議会事務局長 丹羽至、同主事 丹羽亮二

付議事件及び審議結果

議案番号	事件名	採決結果
議案第82号	令和3年度岩倉市一般会計補正予算(第8号)	全員賛成 原案可決

財務常任委員会（令和 3 年 11 月 30 日）

◎委員長（黒川 武君） 委員及び関係者の皆さんお揃いですので、ただいまから、財務常任委員会を開催いたします。

当委員会に付託されました案件は議案 1 件であります。

審査に入る前に、当局から挨拶をお願いします。

◎教育こども未来部長（長谷川 忍君） おはようございます。今回の補正予算につきましては、市長の挨拶、それから総務部長の提案説明にもございましたとおり、新型コロナウイルス感染症の対策ということの 2 事業でございます。少しでも早く事務を進めていきたいということで臨時議会にお願いしたところでございます。どうぞよろしく申し上げます。本日、議決を賜りまして、適正に事務を進めてまいりたいと思います。

◎委員長（黒川 武君） はい、ありがとうございます。

それでは、審査に入ります。

議案第 82 号「令和 3 年度岩倉市一般会計補正予算（第 8 号）」を議題とします。

当局の説明はいかがいたしましょう。

〔「省略」と呼ぶ者あり〕

◎委員長（黒川 武君） 当局の説明を省略し、直ちに質疑に入ります。

質疑は歳出から行います。

款 3 民生費についての質疑を許します。

質疑はございませんか。

◎委員（大野 慎治君） 1 点だけお聞かせください。給付金支給時期については 12 月下旬となっておりますが、もう支給日は決定されているのでしょうか。

◎子育て支援課長（西井上 剛君） 決定というところではございませんが、目指すところとしては 12 月 27 日というところで、年内の支給を予定しております。

◎委員（梶谷 規子君） 歳出のところで新たな会計年度任用職員などの計上はされていないわけですが、現在の体制でこの業務が大丈夫なのかどうか。聞くとところによりますと、他市ではまた大変な業務がくる、もっと人が欲しいということを言われているという市町もあると聞きますが、体制など新たな人材が必要じゃないかというところはどのように考えていらっしゃるでしょうか。

◎総務部長（中村 定秋君） 人件費につきましては、例年 12 月議会で人件

費の補正を行っておりますので、今回は 12 月議会が近いということもございますので、そちらのほうで人件費はまとめて補正をあげようと考えております。

◎委員長（黒川 武君） 他に質疑はございませんか。

◎委員（梅村 均君） 今回の、岩倉市内で 0 歳から 18 歳までの人数が分かりましたら教えていただけないでしょうか。

◎子育て支援課長（西井上 剛君） 10 月 1 日現在での住民年齢別の合計で申し上げますと、7,573 名ということになっております。

◎委員（梅村 均君） あともう一つすみません。システム改修業務委託料の 200 万円ですけど、こういったシステムの改修が必要になるのか、主などこでもいいんですが、お聞かせいただけないでしょうか。

◎子育て支援課長（西井上 剛君） 口座振込データのところを財務システムと連携するということの他に、高校生世代に今回給付することになりますので、そちらの所得を審査するための関連であったり、あと税法上で少し 15 歳までと 16 歳からと、扶養とかも違ってまいりますので、そのあたりのところも入れてですね、システムのほうは改修をしていただくというような見込みになってございます。

◎委員（鬼頭 博和君） 高校生世代については申請が必要ということで書いてあるんですけども、こういった周知をされていくんでしょうか。

◎子育て支援課長（西井上 剛君） なかなか周知といっても、この急なところではございます。申請勧奨通知という形のものを送付していくことで考えております。

◎委員（片岡 健一郎君） 申請不要な支給対象者の①番の方、こちらに対しての通知というのはどのような形でされるでしょうか。

◎子育て支援課長（西井上 剛君） 申請不要な方は、支給の申し込みという表現にはなるんですけども、こちらから申し込みをします。拒否ができるものですから、拒否、受け取りをしない場合はいついつまでに拒否をしてくださいという文書を送ります。そうしますとその期限までに拒否がなければ、こちらからお支払い、いわゆるプッシュ型といわれている形なので、通知も出さずに振り込むという形になります。

◎委員（片岡 健一郎君） もう一点、確認します。例えば支給対象者の①と②の方がいるご家庭、というのはどういうふうに通知をされる、同じ 1 通で通知をするのか、それぞれ 2 通分郵送するのか、その辺はどういった事務手続きになるんでしょうか。

◎子育て支援課長（西井上 剛君） 高校生世代は申請、15 歳未満のところ

の公務員を除くところはプッシュ型となっておるんですけども、やはり、事務の手間と利用者の部分というところも考えまして、15歳未満のいるところに、高校生のごきょうだいがいる方に関しましては、その高校生の部分も一緒に、プッシュの形で交付できればと考えてございます。

◎委員長（黒川 武君） 他に質疑はございませんか。

（挙手する者なし）

◎委員長（黒川 武君） 以上で款3 民生費についての質疑を終結します。

続きまして款4 衛生費についての質疑を許します。

質疑はございませんか。

◎委員（堀 巖君） コールセンター業務委託料の中の、執務スペース整備一式というところ、241万4千円。同じ業者に委託すると思われるし、同じような業務内容だと思いますが、どのような執務スペースの整備が必要なんでしょうか。

◎健康課長（原 咲子君） 事務所の賃借料、それからパソコンのレンタル費、電話機代、フリーダイヤルサービス料金等が、執務スペース整備一式としてあげられております。

◎委員（木村 冬樹君） 執務スペースを引き続き使うために必要なものが、この241万4千円ということではありますが、人件費等というふうにもなっておりますが、全体としての積算の中身っていうのは、どんな感じなんでしょうか。どんなような中身になってくるんでしょうか。これだけしかわからないということなんでしょうか。人件費等の中には何が含まれているのかお聞かせいただきたいと思います。

◎健康課長（原 咲子君） 人件費等についてですけれども、そちらのほうはオペレーターの方の人件費、それから交通費があげられております。

そして、執務スペース整備一式……。金額も積算内訳もということですか

（発言する者あり）

◎健康課長（原 咲子君） はい、そうです。

◎委員（梶谷 規子君） 続いて、今のコールセンターの人件費等は、オペレーターは何人分計上されているんでしょうか。

◎健康課長（原 咲子君） オペレーターですが、今現在3人で体制を組んでおります。1月からは5人体制で行っていきたいと思っております。

◎委員（梶谷 規子君） 歳出の一番下に積算根拠がある、接種会場等借上料というのは、今度の接種体制については、協力医療機関での個別接種ということですが、だから総体文とかの大規模な会場を借りるということはないということだと思っておりますが、この接種会場等の借り上げというのは、医

療機関によって、前にあったような公会堂を使うとかそういったことの想定なんでしょう。

◎健康課長（原 咲子君） そのとおりでございます。曾野町公会堂でございます。

◎委員（榎谷 規子君） 直接この補正と関係ないんですが関連して、今までの2回接種の完了の中で、16歳から12歳以上に年齢が引き下がった分の人たちというのは、どれぐらいの人たちが接種完了されたかどうか、わかれば教えていただきたいのですが、どうでしょう。

◎健康課長（原 咲子君） 12歳から16歳という年齢の分け方ではないですが、まず12歳から14歳の方、これは11月24日時点のパーセントになりますが、2回目接種終了者が64.6%です。それから15から19歳の方、この方たちは80.7%接種されております。

◎委員長（黒川 武君） 他に質疑はございませんか。

（挙手する者なし）

◎委員長（黒川 武君） 以上で款4衛生費についての質疑を終わり、歳出についての質疑を終結します。

続いて歳入についての質疑に入ります。

質疑はございませんか。

（挙手する者なし）

◎委員長（黒川 武君） ないようですので、歳入についての質疑を終結いたします。

お諮りします。委員間討議を省略したいと思いますが、御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

◎委員長（黒川 武君） 御異議なしと認め、委員間討議を省略します。

次に、議案に対する討論に入ります。

討論はございませんか。

（挙手する者なし）

◎委員長（黒川 武君） 討論はないようですので、直ちに採決に入ります。

議案第82号「令和3年度岩倉市一般会計補正予算（第8号）」について賛成の委員の挙手を求めます。

〔賛成者挙手〕

◎委員長（黒川 武君） 挙手、全員であります。採決の結果、議案第82号は、全員賛成により原案のとおり可決すべきものと決しました。

以上で当委員会に付託されました議案は議了いたしました。

なお、本委員会の委員長報告の文案につきましては、正・副委員長に御一任願いたいと思いますが、御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

◎委員長（黒川 武君） 御異議なしと認め、そのように決しました。

以上で財務常任委員会を閉会いたします。お疲れさまでした。